

令和 4 年度 南区自治協議会提案事業

「南区まちづくり活動サポート事業」実施報告書

令和 5 年 3 月 15 日

団体名 月面構想

代表者氏名 水野 祐介

1 提案事業名

月潟における文化資源のコンテンツ化と活用

2 事業内容

南区月潟地域にある希少な文化資源をコンテンツ化し、認知・発信・活用出来る形にすることで文化交流や観光活用などに広げ、「目指す区のすがた」《 大凧が舞い、獅子が跳ね、ル レクチエが実まち 》の「多様で豊富な観光資源の魅力を発信し、交流の輪が広がるまち」を目指す。そのために、今年度の事業として、1) 文化資源の活用 1) 1 文化資源のアーカイブ/コンテンツ化 の、2つの視点から実施。

1) 活用

かつて、劇場として営業していた『月潟劇場』の研究・調査による建築物へのアプローチとアート展示、映画上映、ワークショップなどのイベントを実施した。

◎アート展示・映画上映・ワークショップ

月潟地域のお祭などに合わせて月潟劇場でイベントを実施

◎月潟劇場の研究・調査

月潟劇場の建物の調査・研究から今後の劇場の修繕について、計画を策定

2) アーカイブ/コンテンツ化

昔の歴史文化の知識を持っている、体験しているご年配の方、今の月潟の文化を支える若い方に取材を行い、アーカイブ/コンテンツ化

3 評価と課題（目的と成果、今後の取り組み等について記入してください。）

1) 活用

◎アート展示・映画上映・ワークショップ

目的

月潟地域の内外において将来的に地域の宝として維持運営していくため、月潟劇場の認知・周知と、活用の方法や現状などを共有する。

成果と課題

3年ぶりに開催された月潟地域のイベント『月潟まつり』と『大道芸フェスティバル』の日に合わせてイベントを実施。これまで、環境的な問題で月潟劇場での長時間のイベントは難しかったが、隣接する民家となっている部分を整備したことにより、映画上映イベント等を

行った。

様々な方に参加いただき、その後いくつかのメディアでも紹介いただき、認知が広がり興味を持っていただいた。6月のみの開催を予定していたが、来てくださった方に好評いただいたことやメディアで紹介いただいたことを好機として、9月も開催した。

課題として、継続した開催や定期的な開催を行うため、また劇場復興へとより近づけるため、劇場本体の建築物の整備やイベント実施を行うこと

・つきのまちシアター初夏 6/26 (日)

内容：月潟劇場オープン、アート展示、映画上映、映像撮影ワークショップ

参加人数：来場者 60名、映画鑑賞（ゲストトークあり）15名、ワークショップ4名

・つきのまちシアター初秋 9/25 (日)

内容：月潟劇場オープン、アート展示、映画上映（ゲストトークあり）、映画鑑賞ワークショップ

参加人数：来場者 55名、ゲストを招いての映画鑑賞12名、ワークショップ3名

※感染症と会場規模を鑑みて、ゲストについてリモートで行なった

紹介メディア

- ・BSN 『水曜見ナイト』
- ・WEB メディア 『Things』
- ・WEB メディア 『にいがた通信』

◎月潟劇場の研究・調査

目的

月潟劇場を、かつての歴史と物語を保ったままに修復するための図面（パース）を作成するための調査・実測などを引き続き行う

成果と課題

次年度以降に行う事業の計画策定を行うことができた。

来年度の計画：予算や方針などの問題でこれまで行えなかった月潟劇場のハード面に対しての取り組みを進める

- ・月潟劇場 仮設舞台の制作・設置
- ・建築事務所に依頼し月潟劇場の実測調査と図面作成
- ・地元のイベントに合わせた映画イベントを月潟劇場で実施

※賀古氏の体調不良により記録は現地の人間が取り、賀古氏の自宅で打合せ、計画策定

2) アーカイブ/コンテンツ化

目的

年配の方の記憶と、今月潟で活動している若い方の想いをそれぞれ映像化し、地域の魅力やアイデンティティーとなる部分を残し、見て周知するためにコンテンツにする。

成果と課題

通常であれば聞けないような話や今でしか聞くことの出来ない想いを残すことができた。

ただ、方向性が直前まで決まらずに取材人数や周知などが十分に出来なかったことなど課

題として残った。今後は動画プラットフォームなどを使用して、動画単体ではなく、地域のさまざまな方の話をコンテンツにして、より多くの人に取材し、巻き込むことで、色々な視点から地域の魅力や人を見ることの出来るプラットフォームを作っていく。

取材相手：

劇団ハンニャーズ主宰/牛のコーヒー店長 中嶋かねまささん

かぼちゃ電車保存会 会長 平田翼さん

月潟ガイドの会/昔料亭に住んでいた 道見光子さん

4 実施状況写真

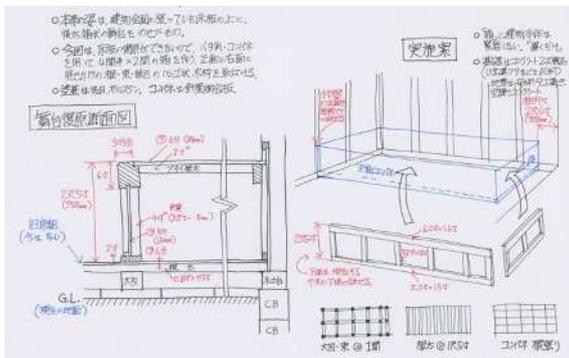
イベント実施風景





イベントチラシ

次年度計画 月潟劇場舞台設営図



月潟の方のインタビュー風景



収支決算書

収入内訳

(単位:円)

収入項目	予算額	決算額	内 訳
南区まちづくり活動サポート事業委託料	300,000	279,000	新潟市からの委託料
自己資金	90,000	112,819	
収入合計	390,000	391,819	

支出内訳

(単位:円)

支出項目	予算額	決算額	内 訳	委託料 充 当
報償費	100,000	60,000	・文化財調査専門家 報償費(月潟劇場調査協力、今後の計画策定) 40,000 ・映画上映会ゲスト報償費 20,000	○
旅費	120,000	20,460	・文化財調査専門家との打合せ 交通費20,460	○
広告宣伝費	0	15,026	・イベントチラシの印刷費(2回分)	○
印刷費	60,000			○
消耗品費	20,000	154,303	・整備、掃除用小物、資材	○
賃借費	60,000	69,020	・上映映画レンタル費	○
荷造運賃	0	1,510	・荷物配送	○
人件費	30,000			○
設備費	0	71,500	・月潟劇場民家部分の整備費用	
支出合計	390,000	391,819		

※1 支出内訳で、南区まちづくり活動サポート事業委託料を充当した項目は、「委託料充当」欄に○を記入してください。

※2 領収書の写しを必ず添付してください。